



たかはし のりひろ
高橋 典弘
(威信会)

質問した項目

- 地域再生事業
- 情報化推進事業
- 農業振興事業

地方再生のため、積極的 チャレンジの推進を！

地域おこし協力隊・
小さな拠点づくり！

質問

総務省では、地域再生のため
の事業を積極的に進めてい
る。全国の取り組み状況を見
ると、本市はあまりにも対応
が遅すぎる。国の制度を積極
的に活用し、地域おこし協力
隊や小さな拠点づくりの取り
組みを強化すべきと考えるが、
市の見解を問う。

答 弁
槇原副市長
前延企画振興部長

地域おこし協力隊について
は、地域活性化に有効な手段



今後のシステム構築において
は、先進事例等を調査研究し
ながら、ICT利活用の拡充
に努めていきたい。

農商工連携と農商工 マッチングの強化を

質問

攻めの農業をスタートさせ
るため、農商工連携のプロ
ジェクト事業を開始し、商品
開発や販路拡大を図る必要が
あるが、どのように進めるの
か。また、生産と流通のマッ
チングをどのように進めるの
か。

答 弁
前藤産業部長

農商工連携を推進するため、
中小企業者の経営相談所であ
る「広島県よろず支援拠点」
の取り組みを支援していきた
い。生産と流通のマッチング
については、農業関連産業の
企業連合等を利用し、ビジネ
スモデルを創出していく取り
組みを進めたい。

さらなる推進を図れ！
ICT利活用の

質問

市民に安全・安心・便利を
提供するためには、ICT利
活用をさらに推進する必要が
ある。積極的に民間活力を活
用すべきと考えるが、市の見
解を問う。

答 弁
藏田市長

行政サービスの向上には、
情報化の推進が不可欠である。



おがわ ひろこ
小川 宏子
(公明党)

質問した項目

- 魅力のあるまちづくりについて
- 子どもへの貧困対策の推進について
- 若者支援の推進について

魅力のあるまちづくり

西条駅南北の一体的な
活性化の取り組みを

質問

西条駅南北の一体的な活性化を図るためには、東広島芸術文化ホール「くらら」、酒蔵通り、安芸国分寺歴史公園など、施設同士の総合的な連携が何より重要なことだと思います。どのような取り組みを考えているのか。



東広島芸術文化ホール「くらら」周辺

答 弁／藏田市長

中心市街地にある酒蔵、「くらら」、安芸国分寺歴史公園

に加え、今後整備する予定の美術館とも連携する必要がありと考えている。例えば、酒蔵や安芸国分寺公園において「くらら」のコンサートと同じテーマでイベントを開催することによって周遊を促進するなど、各施設の連携を重視した事業展開を検討していきたい。

生活困窮世帯等の
学校支援について

質問

家庭の経済状況にかかわらず、学ぶ意欲のある全ての子どもが質の高い教育を受けることにより、能力・可能性を最大限に伸ばし、夢に挑戦できるように支援することが重要である。どのような取り組みをされているのか。

答 弁／榎原副市長

本市では、平成27年8月から、「東広島みらい塾」と銘打って、生活保護受給世帯の

小学4年生から6年生を主な対象として、週1回の学習支援を行っている。また、支援の必要があると判断した中学生についても、保護者の同意をいただいた上で、学習支援を行っている。

本市のオリジナル
婚姻届で地方創生を

質問

東広島らしいデザインで、市の行政サービスを紹介するオリジナル婚姻届を作成し、若い世代に東広島市をPRしていくことが地方創生につながっていくのではないかと考えている。

答 弁／古川生活環境部長

婚姻届に東広島市の特徴を生かしたオリジナルのデザインを入れることにより、本市への愛着や魅力発信につながるということもあり、地域活性化に向けた手段の一つとして、オリジナル婚姻届の導入を検討していきたい。



いしはら けんじ
石原 賢治
(市民クラブ)

質問した項目

- 男女共同参画社会の実現について
- 指定管理者制度について

事業の推進に 当たっては、 実態把握を

男女共同参画社会の 実現に向けて

質問

平成22年に第2次東広島市男女共同参画推進計画（きらきらプラン）を策定し、性別にかかわらず、個性と能力を発揮することができる社会を目指して、平成26年度までを1期目として施策を推進してきている。平成27年度からは2期目となるが、具体的な

取り組みを行うには、実態がどうであるかを把握する必要がある。1期目の取り組みにより課題も明らかになったと思うが、主な課題は何か。

答 弁／藏田市長

課題としては、広く市民を対象とした講演会等において60歳以上の女性の参加が多いという傾向から、若い世代や働く世代など、より効果が期待できる対象者に焦点を当て

た講座・講演会を開催することとしている。また、平成25年度に実施した市民意識調査において、男女の地位が平等だと思ふ人の割合が9.9%（平成20年度は10.7%）という結果から、男女の平等感が改善されていない状況であり、幼児期からの継続した意識づくり
に重点を置いた啓発を行うこととしている。



第2次東広島市男女共同参画推進計画
(きらきらプラン)

10年を迎えている。国の報告では、モニタリングが機能していないことや、職員のスキルが喪失されつつあるなどの懸念も指摘されている。市民参画によるモニタリング評価や職員の育成といった視点に立ち、制度運営を見直す時期に来ているのではないかと

答 弁／松尾総務部長

市民参画については、利用者アンケート等により市民の声を把握するだけにとどめるのではなく、モニタリング等を通じて、指定管理者と市が課題を共有した上で、市民サービスの向上を図っていく。また、市と指定管理者の間に「連絡調整会議」を設置しており、そうした場を活用することで、経験や知識の蓄積を図るとともに、適切な管理運営を監督できる職員の育成に努めていきたい。

指定管理者制度の 現状と課題について

質問

指定管理者制度を導入し、



たまたがわ まさひこ
玉川 雅彦
 (創志会)

質問した項目

■ゴミ処理施設整備について

東広島市のゴミ処理施設の現状について

新施設建設計画の進捗状況と今後の予定

質問

当初の計画では、平成32年10月の稼働に向け、平成27年度中に造成工事に着手することになっている。しかし、11月26日付けの新聞報道によると、平成27年10月から工事業者の選定を始め、平成28年12月までに、有識者を含む審査委員会において施設建設及び

運営を行う事業者を選定することになっている。造成工事の遅れにより、施設建設全体が大幅に遅れることになると思われるが、今後の予定をどのように考えているのか。

答 弁／藏田市長

広島中央環境衛生組合の当初計画においては、平成27年9月頃に用地を取得し、その後、平成28年度末までに造成工事を完了することとなっ

ていた。造成工事については、平成27年9月頃に着手予定だったが、用地取得に時間を要していることから、半年程度の遅れが見込まれている。しかし、この遅れについては、造成工事と建設工事のスケジュール調整等により、現状としては、平成32年10月供用開始の予定に変更はない程度のものと考えている。

新ゴミ処理施設の機種選定について

質問

本市はゼロエミッションの実現を掲げ、排出されるゴミを徹底的に減量化・資源化し、それでも残るゴミについては、燃焼を伴う高効率の発電や熱利用の形でエネルギー化を進めるとともに、最終処分が不要なゴミ処理システムの構築を目指している。このことを踏まえ、機種の選定をどう考えているのか。

答 弁／古川生活環境部長

ストーカ方式、ガス化熔融シャフト炉式、ガス化熔融流動床式のいずれかの処理方式とすることにより、可能な限り技術や価格の競争性が確保された上で、組合が設置した審査委員会において、安全・安心の確保、環境負荷の低減などの総合的な評価により、最優秀の機種を選定していただけのもと考えている。



既存施設と新施設の位置関係

国土地理院発行の2万5千分の地形図を複製したものである。



あまの まさかつ
天野 正勝
(創志会)

質問した項目

- 自主財源の確保
- 新地方公会計制度への対応見通し
- 有害鳥獣対策について

人口減少時代に順応した 取り組むべき課題

企業誘致の促進による 自主財源の確保！

質問

① 拡張・新規造成中の産業団地に対する引き合い状況並びに、② 志和・IC付近の潜在的な企業進出ニーズにどのような対処していくのか。

答 弁／藏田市長

① 現段階では全ての団地において取得希望面積が分譲面

積を上回っている状況である。② 志和地区は高速道路網に恵まれ、高いニーズがあると考えられており、民間開発による団地開発を基本として支援してまいりたい。

企業会計方式の早期本格導入の実現を！

質問

現行の公会計制度の限界と新地方公会計の有用性をどこまで認識されているのか。

答 弁／石丸財務部長

現行の公会計制度は、現金収支を議会の民主的統制下に置き、予算の適正・確実な執行を図る観点から、確定性、客観性、透明性に優れた単式簿記による現金主義会計を採用している。しかし一方で、資産・負債の累計額等のストック情報が、網羅的・体系的に把握困難という面があることや、非現金コストを含めた正確なコスト情報が把握困難という課題がある。今後、一層の財政状況の厳しさが予測される中で、適切な財政運営を行う上では、発生主義・

複式簿記による会計処理は、現行の公会計制度を補完する大変重要な手法であると認識をしている。

報奨金UPによる有害鳥獣捕獲数の拡充

質問

猟友会会員数の減少・高齢化が進む中、将来の捕獲能力の低下が懸念される。将来を見据えた場合、捕獲数の一層の拡充に重点を置くべきではないか。

答 弁／前藤産業部長

現在、県が行う狩猟免許試験を東広島市においても開催するなど試験を受けやすい環境への配慮や、狩猟免許取得費の助成、捕獲活動に関する保険費用の負担など、捕獲班の後継者を育成する取り組みを行っている。今後もこのような活動の周知を行い、捕獲活動に対する関心や理解を深める取り組みを進める。



東広島島寺家産業団地



あかぎ たつお
赤木 達男
(市民クラブ)

質問した項目

- どう具体化する地域公共交通網の形成
- 国際交流の推進と多文化共生

便利で安心・安全・安定的な 地域公共交通を

生活関連施設をつなぐ
フィーダの整備を

質問

新たに設置する4つの交通結節点の整備を進めるには、9つの生活拠点(各町)の公共施設や商業施設、医院やクリニック、郵便局、福祉・スポーツ施設などの生活関連施設をつなぐバス路線の整備と公共空白地域の解消が不可欠であるが、考えを問う。

答 弁 / 前延企画振興部長

公共交通空白地域は、地形や道路、家屋の密度など、その状況は多様である。こうした地域での移動手段の確保には、地域に根差したNPOなどの協力が不可欠であると考えており、地域のニーズを把握し柔軟に対応していくためにも、NPOや地域組織と密に連携しながら、移動手段の確保策を検討したい。

渋滞・駐車場不足の 市中心部の対策を

質問

来春には「くらら」が開館し美術館建設構想も進み、さらに市中心部へのアクセスニーズは高まる。下見く鏡山地域への交通結節点整備を急ぎ、公共交通によるアクセス性を高めるなどの対策が必要であるが、考えを問う。

答 弁 / 前延企画振興部長

各地域拠点から市中心部までの幹線バスを維持しつつ、広島大学からブルーバールを経由して西条駅、主に国道375



交通結節点 (西条駅)

号を走る黒瀬から西条駅、造賀・久芳までの幹線バスを強化幹線とし、現在、長大な路線となっているバス系統を新たな交通結節点の整備とあわせて分割・再編し効率化を図り、その輸送力を強化幹線に投下することで、サービスレベルを向上させたい。

駅を起点にする循環バスの 早期運行を

質問

西条駅の整備を終え、西条中央循環線の整備と寺家新駅建設が進んでいる。西条駅、寺家新駅を起点とする循環バスの運行を急ぐ必要があるが、考えを問う。

答 弁 / 前延企画振興部長

選好意識調査による需要予測結果を踏まえ、再編実施計画の策定作業における事業者とのワークショップで合意形成を図りつつ、運行計画を検討したいと考えている。



しげみつ ときじ
重光 秋治
(威信会)

質問した項目

- 公共建物の安全性について
- 市道の構造について
- 地方創生について

公共建物の安全性を問う

大丈夫か？
うちの基礎杭は

質問

本市の公共建物の基礎杭の施工における実測データはどのように管理をされているのか。業者任せになっているのではないか。市の担当技師が責任を持って確認をしているのか伺う。

答 弁／下田副市長

杭基礎の施工監理について

は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書」を用いて行っている。杭工事の現場立会の規定はないが、品質計画、工程計画など当該工事で実施する内容を、具体的に文書で記した施工計画書において、施工規模等を勘案し、市職員による現地立会の項目、頻度を定め、適正な施工の確認を現地で行っている。

市道の新設・改築要望の処理見込みは？

質問

平成23年に市道の基本断面構造が擁壁から法面に変更された。これは工事費の削減が主な目的であると聞いている。施工単価が下がることで、市民からの要望が少しでも早く叶えられるのではと期待するが、如何か。

答 弁／渡辺建設部長

旧基準の標準的工事費が1m当たり約24万円であるのに対し、新基準のそれは約17万



杭基礎工事

円と試算しており、約30%のコスト縮減により、要望路線整備の進捗が図れるものと考えている。

プレミアム付商品券
事業の成果を問う

質問

多くの市町がこれを発行し、全国的に横並びの状況である。政府からは各市町で創意工夫し実施するようにと指導されたようだが、本市では具体的にどのように実施をされたのか。

答 弁／藏田市長

小規模事業者における消費を促進するため、12枚の内4枚は一般店のみで使える専用券としたことや、商品券のデザインについても、本市公認キャラクターの「のん太」を取り入れ、市民により親しみ易いものとするなど、実行委員会での議論を踏まえ、独自のアイデアを取り入れている。



みやかわ やすこ
宮川 誠子
(威信会)

質問した項目

■東広島の教育—地域を担う人を育てる

戦後の教育を見直し、
地に足のついた教育を！

エリートを作る教育で
良いのか

質問

日本におけるエリートとは、正解を知っている人のことであるが、「正解」とは過去の研究の結果でしかなく、最も重要なことは「正解」のない世界で未知の領域を紐解く能力を身に付けることである。社会においても同様で、「正解」を暗記しているだけの

間は通用しない。考えを伺う。

答 弁／藏田市長

先行き不透明な現代社会において、知識や技能以上にたくましく生き抜いていく力が必要であると感じている。各学校においては、子供達が自ら課題を見付け、その解決に向けて探究的な活動をしていく学習にも、より力を入れて取り組んでいる。

心を育てる・人格を
敬うことから始まる

質問

戦後、子供は権利を有する弱者になった。子供でも一人前の人格として扱い、信頼して任せれば子供の背筋は伸びるはずだ。人格を尊重するのは、権利を与えることではなく、家族の一員としてのミッションを与えることだと思うが、考えを伺う。

答 弁／下川教育長

親や教師が子供達一人一人を人格を持った人間として大



安芸津中学校

切にし、深い信頼関係を構築していくことが重要である。その中で、自己存在感や自己肯定感を高め、自分の役割を果たせる人へと成長していくものと考えている。

学校に過度な役割を
背負わせていないか

質問

近年、学校の役割が膨大になっている。学業以外のことを教師にやらせているのは日本だけと聞く。学業以外のことは事務方が担い、学校は教育のプロとして、一人一人の子供に向き合い、個性を見抜き、長所を伸ばす丁寧な教育をして欲しい。考えを伺う。

答 弁／下川教育長

極めて多忙化している学校現場の業務改善に取り組むことで、教師が子供に関わる時間を確保し、一人一人の子供に向き合って、良い所を伸ばす教育を行ってまいりたい。



なかがわ おさむ
中川 修

(市民クラブ)

質問した項目

- 東広島市の水道事業について
- 図書館の指定管理について

住み良いまち 東広島市の実現にむけて

東広島市の水道事業の
今後について

質 問

①水を安定的に供給するためには、中長期的な視点で設備の更新、耐震化をする必要があるが、どのように進めるのか。

②広島県の水道事業が2036年以降には赤字に転じる記事を見たが、長期の試算をどのように見ているのか。

答 弁 / 市川水道局長

①施設の更新計画では、優先度の高い15施設を更新することとし、管路の更新計画では、耐震性が低く、漏水等の事故率の高い、約85キロを更新する。なお、耐震化は更新にあわせるが、重要な施設は、計画を策定し実施する。

②広島県の水道用水供給事業の財政試算は、長期の試算であり、社会状況に応じて変

動していくもので、広島県においても経営健全化のための取り組みを進めていかれるものと考えている。仮に受水費の値上げが大きなものとなれば、影響も出るが、当面はそのような状況にないと考えている。

指定管理による今後の 図書館運営について

質 問

①図書館流通センターは全国の公共図書館約432施設で受託運営の実績がある。こういった評価がまさったということだと思いが、いま一度、選定理由を問う。

②図書館は市民の知の集積の場であり、書店とは違うと承知され、図書館法に基づいて運営をされると思うが、指定管理を行うことによる具体的なメリットがあるのか。

答 弁 / 信井理事

①実績はもとより、本市の

図書館の設置理念や特性を十分理解され、多くの提案をされており、総合的に見て安定した運営と利用者満足度の向上が期待できると判断した。

②利用の多い3館の平日の開館時間の拡大、子ども向けの工作教室等の地域の特性も踏まえた事業の充実、学校支援の専任者の配置、指定管理者のネットワークを生かした支援体制を整えるなど、地域の情報拠点としての図書館機能をより充実させたい。



東広島市立中央図書館



おかだ いくそう
岡田 育三
(創生会)

質問した項目

- TPP対策について
- 防災について

TPPPに対し 強い地域農業を目指して！

本市のTPPPに対する 対策と考えを問う

質問

TPPPの大筋合意により、政府より政策大綱が示されたが、本市は、中山間地での農業者が多く、生産現場では大きな不安を抱えている。本市への影響、また、対応等の本市の考えを問う。

答 弁／藏田市長

影響については、現時点で

市民生活への影響と 対応策について

質問

は不確定な要素が多く、一般的には日本の農林水産業にダメージを与える可能性がある。今後、国の対策や市場の動向などを注視し、関係機関と連携し、担い手の育成とともに、国の示す農業政策に速やか、かつ柔軟に対応し、農林水産業者を支援したい。

食に対する安全性など市民は不安を感じている。消費者に対し地場産農林水産物の積極的な消費について啓蒙活動を強化・徹底すべきではないか。

答 弁／藏田市長

地産地消の取り組みとして、東広島ブランド推奨マークの認定制度を開始し、認定者によるイベント販売や地産地消を進めるパンフレットの配布等、また、学校給食では、地元食材供給推進委員会を定期的に開催し、情報共有をしている。

今後は、国が行うTPPP対策に呼応して、国、県と連携し、適切な対応策を検討し、地産地消を一層推進したい。

官民一体となった 防災の取組みについて

質問

広島県が掲げる「みんなで減災」県民総ぐるみ運動に対し、本市としての取り組みと関係機関との連携について問う。

答 弁／榎原副市長

本市では、出前講座の実施、緊急告知ラジオ、防災情報等メール配信サービスの普及促進、避難判断マニュアルを改訂、防災タウンページなどにより市民への周知、また、自主防災組織の支援を行っている。

関係機関との連携では、東広島市防災会議を設置、総合防災訓練の実施、また、年度当初には緊急連絡網を整備し、情報伝達・共有が実施される体制を構築している。引き続き平常時からの連携の構築を進めたい。



今年度実施された総合防災訓練



か ね よし き
加根 佳基
(公明党)

質問した項目

- 危機管理行政について
- 農業行政について

危機管理行政について

防犯カメラの 新規増設について

質 問

防犯カメラ設置について、希望する地区から順に数台ずつ設置していき、速やかに全地区に設置していきけるよう進めるべきではないか。

答 弁／松尾総務部長

防犯カメラは、犯罪の抑止効果
果が認められる一方で、プライ

質 問

防犯カメラ設置条例 制定について

バシーの保護などの課題もある。また、設置方法については、要望に応じて、補助金制度を導入している自治体もある。これらの事例を参考に、今後の設置の方向性について整理するとともに、まずは、市民が多く利用する公共空間など必要性の高いところについて検討したい。



東広島駅前に設置された防犯カメラ

プライバシーに関する権利は、憲法13条により保障されていると解されるため、防犯カメラを設置することで、特定多数のプライバシーを侵害することがないように十分留意することが必要である。ト
ラブル解消のためにも設置
ルール条例が必要ではないか。

答 弁／松尾総務部長

指摘のとおり一定の歯どめが必要であると認識している。他の自治体では条例を設置している事例があるが、条例化については、今後のカメラの

設置方針と合わせて、引き続き研究したい。

ジビエ加工施設の 取り組みについて

質 問

全国各地で野生動物の生息数が増大し、生息範囲も拡大している。農作物の被害額は年間200億円前後にも上がっており、極めて深刻な状況であるが、現在、ジビエ加工施設については、どのような取り組みを行っているのか。

答 弁／前藤産業部長

加工処理施設は、有効な取り組みになると認識をしているが、販路の確保など多くの課題がある。そのため、施設運営について11月に島根県美郷町を視察し、また、1月から2月には、県外の先進地を訪問し、それらの事例をもとに、捕獲班等と協議、検討を行うこととしている。



なかひら よしあき
中平 好昭
(誠志会)

質問した項目

- 財政について
- 地方創生・一億総活躍社会

平成32年度までの「財政見通し」について

財政力指数の低下、
経常収支比率の上昇

質問

基金を取り崩さなくては、財政運営を行うことができない中、地方創生、東広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略は5つの柱を設定し政策を掲げているが、財政力指数の低下、経常収支比率の上昇、投資的経費を減額する財政見通しは市発展に資するののか。

答 弁／石丸財務部長

一定規模の投資は必要と認識しており、類似団体並みの投資的経費の確保は行っていく。総合戦略に掲げる事業の取り組みによる効果は、税収面での数字にあらわすことは難しいが、今後、実施予定事業の効果等を精査しつつ、毎年度、社会経済情勢を踏まえた財政見通しのもと、効果的に総合戦略を推進したい。

電力量・電力費軽減の 取り組みについて

質問

固定費の削減として、電力量・電力費軽減の取り組みについて、来年4月の電力小売りを含め全面自由化が始まるが、電力自由化に合わせ取り組んでみてはどうか。

答 弁／石丸財務部長

電力入札の実施を含め検討していくことが必要だが、入札不調や割高な契約を締結せざるを得ないという事例が生じている。費用対効果の視点を踏まえ、リスクが最小となるよう取り組みたい。また、消



LED照明を利用した防犯灯

費量の削減に効果的な機器については、効果が見込める製品から随時導入を図っている。
地方創生・一億総活躍社会、政策課題は

質問

まち・ひと・しごと創生総合戦略、基本目標の方向性、具体的な施策を、市民の理解を得るためにも、きめ細やかな説明、理解を求める広報も継続的に行うことが必要ではないか。

答 弁／藏田市長

戦略策定後、ホームページや広報紙へ掲載するとともに、地域の皆様や青年会議所、また大学生に対して、戦略の策定経緯や基本理念、そして基本目標等に関する説明の場を設けている。今後は、生涯学習、出前講座に位置づけるなど、あらゆる機会を通じて、市の考え方をわかりやすく伝えたい。



たけがわ ひであき
竹川 秀明
(公明党)

質問した項目

- インフラの劣化調査と対策について
- 「子育てするなら東広島」の実績と展望について
- 情報伝達の適正化について

安全・未来・安心の東広島！
街づくり宣言！

インフラ劣化調査推進
で安全都市宣言！

質問

①防災・減災の観点から、道路・橋梁の劣化調査の方法と実績について、②道路の陥没に備えた路面下空洞調査の取り組みと認識について、③防災・安全交付金の活用について現状及び展望を問う。

答 弁 / 下田副市長

①幹線道路は、路面性状調査を実施し、その結果、延長3.5kmの舗装修繕工事を実施した。橋梁は、近接目視による点検を実施し、健全度の低い58橋のうち33橋の補修を終えた。②路面下空洞調査は実施していないが、地下埋設管等の老朽化に伴う空洞が懸念されるため必要性は認識している。③防災・安全交付金は、インフラ再構築、生活空間の安全確保に資する事業に交付

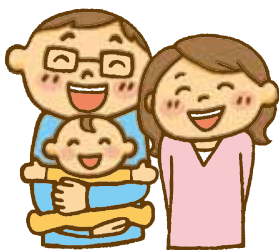
されることから、橋梁やトンネル及び舗装の点検・補修に活用してきた。当面この点検・補修を優先して取り組む。**子育てするなら東広島で未来都市宣言！**

質問

①子ども×未来プロジェクトの活動実績と展望について、②子ども未来部の設置の意義づけについて、③保育士の確保、保育料の低廉化、医療費の軽減について問う。

答 弁 / 藏田市長
和田福祉部長

①婚活支援セミナー、未来のパパママ講座など、ライフ



ステージに対応した取り組みを行っている。②児童福祉、子育て支援を専任とする部を明確にし、「子育てするなら東広島」の実現に向けさらなる充実強化を図ろうとするものである。③潜在保育士の発掘につとめ、保育料の公平な負担のあり方については、調査検討し、医療費軽減は、制度の拡充について前向きに検討してまいりたい。

情報伝達の適性化推進
で安心都市宣言！

質問

NHKラジオなどの受信困難地域の解消について、その展望を問う。

答 弁 / 前延企画振興部長

ラジオ難聴の改善については、事業者が対応されるものであり、ラジオ難聴に関する要望があれば、事業者等の相談窓口を御案内するとともに、市も改善要請をしていく。



おおたに ただゆき
大谷 忠幸
 (街おこしをめざす会)

質問した項目

- 水行政について
- 雇用創出について
- 新ごみ・し尿処理施設建設について
- (仮称)寺西第2小学校建設について

生命線の確保と起業による雇用創出を問う

生命線(水)の確保の現状と明日

質問

本市は太田川から水を送んでおり、その管路で漏水が起きた場合、21時間以内に復旧しなければ断水となる。これは危機管理上問題である。よって三永源地を獲得するということの実現性について問う。

答 弁 / 市川水道局長

三永源地の水利権は、日量3.5万トンを広島県が使用する替わりに、呉市は同量の供給を太田川から受ける水源の振り替えが行われているため、三永源地の移譲の実現性は低い。なお、緊急的に三永源地の水を使用することについては、有効な手法と考えており、広島県及び呉市と引き続き協議していく。

生命線(ごみ・し尿処理)の確保の明日

質問

広島中央環境衛生組合の新施設は、廃棄物ゼロ、ゼロエミッションの旗印を掲げ、検討されてきたはずだが、新聞報道によると組合所有の最終処分場以外への灰の埋め立ても選択肢に含まれているという。これは、基本理念に反しているのではないか。

答 弁 / 古川生活環境部長

ストーカ炉プラス灰の組合所有の最終処分場以外への埋め立てについては、今後の仕様書を作成する際の参考見積



現在のゴミ・し尿処理システム

シーズ探索指向の起業による雇用創出

質問

市が大学の研究シーズの十分な把握をしていないため、企業との仲人役を果たせないのではないか。それが、魅力ある企業が起業できない最大の原因ではないのか。

答 弁 / 前藤産業部長

各大学には、すでにコーディネーターが多数おられる。市は、企業と大学をマッチングするコーディネーター事業を積極的に数多く行い、地域経済の活性化と雇用の創出一層取り組んでまいりたい。



つばい こういち
坪井 浩一
(創生会)

質問した項目

■ 中心市街地の活性化について

中心市街地の活性化について

交通結節点の位置づけと集客について

質問

西条駅は、1日約2万人の乗降客があるが、そのほとんどが通過していくだけの通勤・通学客である。この中心市街地に、人を集め、人の動きを留め、その地区に住む人たちの動きそのものを活性化させるためには、何が必要なのか基本的な考え方を問う。

答 弁／藏田市長

西条駅を交通結節点として、中心市街地の魅力を高めていくためには、利便性の向上のみならず、訪れる人が立ちどまるような仕掛けも必要であると考えている。幅広い年代のライフスタイルに合わせた商業機能の整備やイベントなどと連携した商店街の魅力づくりが必要であると考えており、まちづくりや交通ネット

ワークとの連動性をもって推進していきたい。

中央生涯学習センターの跡地利用は？

質問

中央生涯学習センターの跡地について、市として、どれだけ強い意志を示せるのか、どう思うか、持ってまちづくりに臨んでいるのか問う。

答 弁／榎原副市長

酒蔵をはじめとした観光・景観保全や都市機能集積の視点、また、生活環境や商業機能等の住民生活の視点に立ち、



西条駅とロータリー

基本的な方向性をしっかりと描き、本市のまちの中心の再構築のために最も効果的な取り組みを、民間活力の活用も含め、適切に検討を進めてまいります。

西条本通線の美装化計画について

質問

酒蔵を訪れる観光客だけでなく、住民の利便性も考慮し、人と車の往來に配慮した美装化について考え方を問う。

答 弁／来得都市部長

現在、酒蔵地区まちづくり協議会において、道路の形状、道路表面のデザイン、道路側溝の整備方針などの協議を行っており、年度内には、道路の美装化案を確定させる予定としている。道路側溝のふた掛けや道路面を歩行者と車両の分離によるデザインとすることにより、歩行者の安全確保を図ってまいります。



いわさき 和仁
岩崎 和仁
(創生会)

質問した項目

- 地域産業振興について
- 危機管理対策について
- 福祉行政について

地域産業の振興・
危機管理体制・
福祉行政について

日本酒の振興を通じた
東広島市のPRについて

質問

来年4月に広島市において

伊勢志摩サミットに伴う外相
会合が開かれるが、これは本
市のお酒を世界へPRする良
い機会だと思う。マスコミを
通して国内外に発信されるこ
とにより、お酒の消費のみな
らず、酒づくりの拠点である
独立行政法人酒類研究所が所

在する本市PRの絶好のチャ
ンスでもあると考えるが、市
の考え問う。

答 弁／藏田市長

伊勢志摩サミットの外相会
合は、各国の要人、海外のマ
スコミや多くの関係者が訪れ
るため、本市の日本酒をPR
する大変有効な機会であると
捉えている。連携が可能な部
分があるか不透明だが、広島
市と連携を図っていく。

災害ボランティア
センターについて

質問

災害ボランティアセンター
の円滑な運営のためには広大
な土地が必要である。災害時
の設置場所について、土地利
用に関する災害応援協定など
を含む市の考えを問う。

答 弁／松尾総務部長

ボランティアセンターの設
置場所については、大学施設
を利用していただくことが
有効と考えており、現在、社
会福祉協議会とともに市内の

複数の大学に協力を要請し、
協議を進め、災害時の協力を
関する協定を締結するよう最
終の調整を行っている。

生活困窮者自立支援事業
について

質問

本市の生活困窮者自立支援
制度について、生活支援セン
ターの成果と支援体制をどの
ように考えているのか問う。

答 弁／和田福祉部長

相談支援の成果は、4月～
11月末で延べ1,820件となってい
る。この間の新規相談実人数
は370人で、この内の4割につ
いて継続支援が必要と判断し
た。支援体制は、福祉部各課
及び教育委員会等の関係課18
課に加え、ハローワークと社
会福祉協議会で生活困窮者自
立支援事業推進会議を組織し、
事業の推進状況、成果等の確
認、就労支援の方針等につい
て協議を行っている。

